

平成20年1月25日(金)自治推進委員会

意見	回答
<p>「協働」の言葉を大きく分けて3つというのが2ページに書いてあるが、「参加としての協働」の中で、「参加する」という言葉があるが、参加の中に参画が含まれるのではなく、参画の中に参加が含まれるものではないか。言葉の意味づけが不確かではないか。</p>	<p>「参加」とは、目的を持つ集まりの一員になることで、「参画」は、ものごとの企画や計画段階から加わり、責任を持って意見を出し合い、より良いものを作っていくという積極的な意味を持つ。ご指摘の参加と参画の関係については、どちらがどちらに含まれるということではなく、それぞれが異なる意味を持っているので、「<u>参加としての協働</u>」を「<u>参加・参画としての協働</u>」に改め、関連する部分についても「<u>参加・参画</u>」に改める。</p>

平成20年1月31日(木)生活環境委員協議会

意見	回答
<p>2ページの「(2)協働とは」の中で、「対等な立場で意思決定」とあるが、政策決定で一番重要なのは議会であり、それを超えた決定権限があるかのような印象を与えかねないので、「意思決定」という表現の検討をお願いしたい。</p>	<p>この「意思決定」は、参加・参画をする・しないの意思であるので、「・・・対等な立場で<u>意思決定</u>、計画立案、・・・」を「・・・対等な立場のもと<u>自らの意思</u>で、計画立案、実行、点検、見直しにいたるまでの各々の段階に参加・参画していくことです。」に改める。</p>